



ICSSC-21 組織委員長 飯田尚志

皆様、今晚は、日本語では宵の挨拶を「今晚は」と言います。組織委員長の飯田でございます。

組織委員会を代表しまして、コロキウム、コンファレンス、それと展示にご参加下さり誠にありがとうございました。御礼申し上げます、同時に、この会期を通じて、素晴らしい仕事をされている皆様に感謝申し上げます。

日本国内ばかりか海外からご参加頂き、現在直面しております予期せぬ国際的な困難にもかかわらず、お陰様で AIAA 第 21 回通信衛星システム国際会議及び展示 (ICSSC-21) を横浜で開催できました。

事務局によりますと、参加者は約 350 名で、延べ 3000 有余名が 93 のブースのある展示場を訪ねて下さいました。明日は土曜日ですからもう 3000 名の入場を期待したいところです。論文発表は 200 篇でございます。このようなわけで、今や我々はこの会議が成功裏に開催されたといっているのではないかと思います。皆様のご協力に感謝申し上げます。

今日までの会議を通して、ご参加の方々のいろいろな分野での研究結果の熱心なご発表、それに続く真剣なご討論に感激致しました。そして科学技術の発展のためには共に会い、意見交換することの重要性を考えずにはられませんでした。このように知見を増やし、議論する重要な集まりにおいて、旧交を温め、より緊密な国際協力をも目指す新しい友情を育むことを期待しております。

今我々がおります庭園は三溪園と云いまして、裕福な絹商人であり、また美術を愛したことで知られる原山溪によって設立されたもので、1906 年に一般に開放されました。また、我々が居ますこの館は鶴翔閣と呼ばれ、1902 年に建設され、原山溪の住居だったものでございます。

お気楽に日本の伝統的な雰囲気を楽しんで頂ければと思います。

ありがとうございました。